

民が一日も早くこの方策を取り以て會社を腐弊せんことを切望する敢て全市民諸君に檄す

五月十六日

聲明書

二百萬市民を敵としてあくまで挑戦的態度を持續せる瓦斯會社が一方陰に濫澤子爵等を促がして之が調停を懇請せる醜陋なる心事は我等の唾棄せざるを得ない所である。いふまでもなく濫澤子は會社創立當時より密接なる關係を有する財界の元老であり、之が相談役たる郷藏之助、大橋新太郎兩氏は現に會社の大株主である。此等會社と利害を等しうする人々が市民に満足を與ふべき調停を爲し得る筈がない。明らかにこれ會社が名を調停に託して自家に有利なる解決を得んとする魂膽に外ならぬ。殊に我等は曩に市會において料金値下、計量器使用料撤廢、増資反對の決議を爲し之が裁定を主務大臣に一任した今更讓歩すべき何物を持たないのである然るに調停といふ以上何等かの讓歩を餘儀なくするものこそば此の意味に於いても我等は斷然として此の調停に反對せざるを得ない。今や裁定は主務大臣の責任に歸してゐる。裁

○無産階級、農家の苦境

三、現狀

昨年度に於ては吾聯合會は十一支部であつたが、本年度に入つて黨員数の飛躍的な増加と活動的組織の必要のため従来の衆議院議員選舉區單位の支部組織を行政區域的に整理改組した大部もあつて今日では十三支部四十有餘の分會を有してゐる。

尙所屬議員は衆議院議員一名、府會議員一名、市會議員二市六名、町會議員二六ヶ町三〇名、村會議員七ヶ村八名、區會議員十區十六名を有し斷然郡小無産黨各派を壓倒してゐる。しかしながら未だ既成資本家政黨に及ばざること遠い。來年度に於ては一層果敢なる日常闘争を通じて、勤勞無産階級の自覺とその組織化のため努力し、黨員議員共に數倍獲せんことを誓つて報告を結ぶ。

山梨支部聯合會

一、地方一般情勢

定の當否は保つて民政黨内閣の運命にも關する。此の重大責任を回避して責任なき財界の有力者に委さんとする商工省の態度も亦立憲治下において許すべき態度ではないと信ずる。

八月十一日

二、市長候補者に對する質問要項

一、市政の確立のため有産階級の高率累進的課税により市費負擔を増し勤勞階級の負擔を大に輕減するの意思ありや

二、社會政策として市社會事業(例へば市營住宅、勞働者宿泊所、産院結核療所、托兒所其他兒童保護事業、市營無産者病院)の徹底的擴張改善及新設の意思ありや

三、社會公益事業(瓦斯、電燈、交通機關等)を全部市營とする意思ありや、又私設會社の利益を大いに輕減するの意思ありや(例へば瓦斯増資反對、同料金の強制的輕減、報償契約の改正、鬼怒電との電力購入契約の改正等)

四、勤勞無産階級の子弟に完全なる義務教育を受けしむるため適當なる施設を爲すの意思ありや(例へば授業の廢止、教科書其他學用品

本縣無産黨支部の金城湯地として其の反動的壓迫と排外を悉くし、此れ永年小作農民を苦しめたる處丈母に同黨所屬議員は代議士四名中三名(一名無産黨三十名中十八名を有する情勢であるが疑獄續出に依る一般民衆の不信認や金穴たる若尾謹之助の没落並に穴水要七の死亡等に依り經濟的根據を失ひ町村會議員の多くは或は中立を稱へ、灰色化する急速度に失墜しつつある。民政黨は黨内に幾多の潮流があり常に統一をかいいてゐる關係上たいした勢力を有しないが最近の政友會の疑獄事件の爲に比較的好感と興へつゝあることは見のがすべからざる事實である。代議士一名縣議八名であるが來る代議士總選舉には二名位は得られるらしい。地方的政黨として甲府革新黨がある、之れは只甲府市政文けを目標としたものだけに大した力を持ち得ない。現在一名の縣議と十八名の市議があるが、幾分進歩的でその急進分子は我黨に好意をよせてゐる。現に縣會に於て完全に我黨に追從してゐる。

舊日本大衆黨系の山梨に於ける唯一の支持團體たる舊山梨縣聯合會は中央の支持政黨を失ひ且